

VOLUME
37
 2023年
 10月1日発行

連携だより

地域医療機能推進機構 群馬中央病院

JCHO Japan Community Health care Organization

理念・基本方針 02
 センター長ごあいさつ 03
 下肢動脈硬化外来開設しました 04・05
 第19回地域医療連携登録医大会を
 開催しました 06

リレー・フォー・ライフ・ジャパンぐんま2023
 (リレーイベント)に参加しました 06
 外科からのお知らせ 07
 市民健康医学講座を開催しました 07
 外来診療担当医一覧表 08



群馬中央病院の理念

4つの心

人権尊重の心 | 人間愛の心 | 奉仕の心 | 向上心

群馬中央病院の基本方針

人権の尊重と人間愛を基本とした医療・介護を行い、
地域の方々の健康と福祉の増進に寄与する。

地域医療・地域包括ケア・介護の連携の要として、
超高齢化社会における多様なニーズに応え、
安全・安心・信頼を要とした医療と介護を提供する。

地域の医療・福祉機関との連携を密にし、
地域医療における中核病院としての使命と役割を担う。

透明性が高く自立的な運営のもと、
常に医療・介護水準の向上に努める。



ごあいさつ

■ 院長兼地域医療連携センター長

内藤 浩



5月にコロナが5類になり、やっと日常が正常化してまいりました。病院も、止まっていた行事が次々に再開し、コロナの閉そく感から解放されつつあるように感じます。

まず、4年ぶりに「登録医大会」を開くことができました。多くの登録医の先生にご参加いただき、たいへん盛大に会の再開ができたことを、この場をお借りして深く御礼申し上げます。印象的だったのは、以前にも増して、みなさまとても楽しそうで、当院スタッフを交えて会場全体で、満面の笑みがあふれ、会話が弾んでいる光景が見られたことです。主催者としてこれ以上の幸せはなく、勇気をもって再開して本当に良かったと実感いたしました。

再開したことといえば、「病院機能評価」を8年ぶりに受審いたしました。前回の受審と比べると、地域医療への貢献や地域連携の実態がより一層重視されています。当院は、登録医の先生方とともに、多くの連携や事業を展開しておりますが、この点、審査員から極めて高い評価をいただきました。全体の可否はまだ先ですが、登録医の先生方と連携センターと一緒に取り組んできたことが大いに褒められ、たいへん誇らしい気持ちになったのと同時に、先生方には改めて感謝の気持ちでいっぱいになりました。

世界のあちこちで紛争が起き、すべての物価が上がって、病院経営にも大きな影をおとしています。幸い当院は現在のところ黒字で運営を続けていますが、今後経営環境はますます厳しくなっていくと予想されます。この危機を乗り切るために、みなさまとより緊密に連携し、さらに効率のよい地域医療を展開して参りたいと考えております。今後も当院の運営にご協力いただき、また、ご要望がありましたら、忌憚ないご意見をいただければ幸いに存じます。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

下肢動脈硬化外来開設しました

高齢化・食生活の欧米化に伴い、心臓・脳血管だけでなく全身の血管に動脈硬化を起こす疾患「末梢動脈疾患 (PAD; peripheral artery disease)」が年々増加しております。

特に下肢動脈に動脈硬化が起こり、血管が狭窄ないし閉塞し、足に十分な血液が流れなくなる病気を、下肢の末梢動脈疾患 (LEAD; lower extremity artery disease = 下肢閉塞性動脈硬化症 (ASO) と同義) といいます。当院循環器内科で以下疾患に積極的に対応できる体制が整いましたので、ご紹介させていただきます。

① 下肢末梢動脈疾患 (LEAD)

特徴的な症状は「間欠性跛行」とよばれる歩行時に出現する腓腹部（ふくらはぎ）の痛みや張りで、休み休みではないと歩くことができないようになります。重症になると、重症下肢虚血と言って、安静時にも疼痛が生じ、潰瘍や壊疽が出現し下肢切断に至ることがあり、最終的には命に関わることがあります（重症虚血患者の5年生存率は40%）。

LEADは、狭心症・脳梗塞のようなメジャーな動脈硬化疾患に比べ認知度が低く、早期発見が遅れる傾向があることが問題と言われております。

上記疑いの患者さんがおられましたら、簡単な診察と検査で末梢動脈疾患かどうか判断しますので、ぜひ一度ご相談ください。

間欠性跛行



重症下肢虚血（安静時疼痛、足趾潰瘍・壊死）



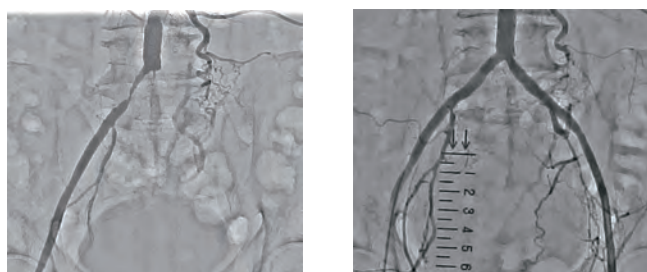
当院での末梢動脈疾患の治療

間欠性跛行を自覚する方には、まず薬物療法と運動療法を行います。症状の改善が乏しい場合、また安静時疼痛や潰瘍・壊疽を伴う重症の症例には血行再建術（血流を改善するための治療）を行うことで、症状の改善が得られたり下肢切断が回避できることがあります。

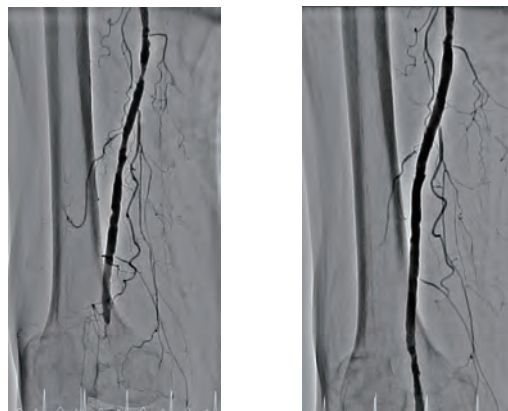
現在、血行再建は主にカテーテル治療（血管内治療）を行っています。腸骨動脈領域の狭窄、閉塞病変には金属スtent留置またはスtentグラフト留置を行っています。大腿・膝窩動脈病変は、薬剤被覆バルーン（Drug coated balloon）、薬剤溶出性スtent（Drug eluting stent）、スtentグラフト（バイアバーン）など様々なデバイスが使用可能となり、症例に応じた最適な治療の選択により、長期間の開存が得られるように心がけております。膝下動脈病変は、治療ガイドラインではバイパス手術が第一選択ですが手術が困難な方にはカテーテル治療（バルーン拡張術）を選択します。

カテーテル治療は局所麻酔で行い、基本的には2泊3日の入院で行っています。

総腸骨動脈の狭窄・閉塞に対する血管内治療（EVT）



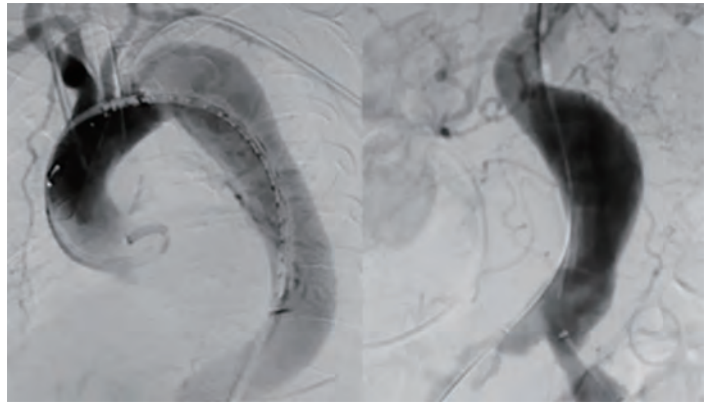
浅大腿動脈狭窄・膝窩動脈閉塞に対する EVT



②大動脈瘤

大動脈がコブ状に膨らむ病気です。大きく膨らむと破裂することがあり、破裂した場合は高率で生命に関わるため、早期発見が必要です。

腹部大動脈瘤や腸骨動脈瘤に対しては、ステントグラフト指導医として手術経験も多数あり、治療適応や治療法に関して精通しております。当院では大動脈瘤手術は施行できませんが、胸部大動脈瘤も含めた大動脈疾患に対して、適切な手術時期を見逃さぬように綿密にフォローアップして参りますので、是非ご紹介ください



胸部大動脈瘤

腹部大動脈瘤

上記以外でも血管疾患（下肢静脈瘤等の静脈疾患も含む）に関してお困りの患者様がおられましたら、是非ご紹介ください。

丁寧に診察・検査を行い、適切な治療を提案させていただきます。

また心臓の動脈硬化疾患（狭心症、心筋梗塞）ももちろん対応可能ですので、積極的にご紹介賜れますと幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。



ご紹介いただきたい疾患

末梢動脈疾患（特に下肢動脈疾患）

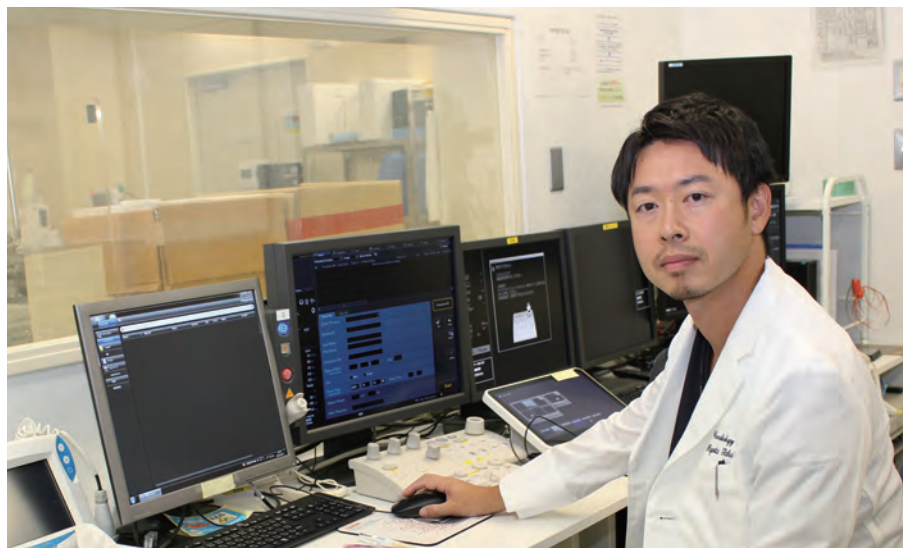
・・・間欠性跛行、足趾潰瘍 / 壊死、ABI 低値

大動脈疾患（胸部大動脈瘤、腹部大動脈瘤、腸骨動脈瘤など）

冠動脈疾患（狭心症）はもちろん、

静脈疾患（下肢静脈瘤など）等の血管疾患も対応します

疑いの患者でも良いので、是非よろしくお願い致します



下肢動脈硬化外来（毎週火曜日）担当

田部井亮太

（心血管カテーテル治療認定医、脈管専門医・指導医、腹部大動脈瘤ステントグラフト指導医）

診療科・曜日			月	火	水	木	金
内科	循環器内科 (予約)	午前	羽鳥 貴・吉田 尊 須賀 俊博(1・3・5週) 須賀 俊博(糖尿病2・4週) 田村 駿太郎(不整脈2・4週)	羽鳥 貴 田部井 亮太 (下肢動脈硬化・冠動脈疾患)	吉田 尊	須賀 俊博	

第19回地域医療連携登録医大会を開催しました。

令和5年8月24日（木）19：00より新前橋駅近くのホテルラシーネにて地域医療連携登録医大会を開催いたしました。

コロナ過で中止が続いていた中、4年ぶりの開催でしたが、100名を超える登録医の先生方にご参加いただき、病院スタッフとともにたいへん盛大に、意見交換することができました。診療科紹介では、各診療科部長よりアピールをしていただき、登録医大会以降もおおくの患者さんを紹介いただいております。

今後も多くの登録医の先生と意見交換ができる機会を設けられるよう、企画してまいります。依頼先の診療科に悩む場合でも一度地域医療連携室までご相談ください。



リレー・フォー・ライフ・ジャパンぐんま2023 (リレーイベント) に参加しました。



日時 10月7日（土）14：00～10月8日（日）10：00

場所 ALSOK ぐんま総合スポーツセンター

リレー・フォー・ライフとは？

がん患者さんやそのご家族を支援し、正しい知識と健診の重要性を啓発することで、がんの征圧をめざすチャリティー活動です。



群馬県での活動は、2013年に始まり今年で11回目です。コロナ禍であったため、5年ぶり本格開催となり、患者会や医療機関、企業等あわせて67チームが秋晴れのさわやかな空の下、リレーウォークを楽しみました。

当院からも多職種の職員が大勢参加し、群馬中央病院としてのチーム力をたかめながらひとりひとりが、いまの自分にできることはなにかを考え、がんの制圧を願いました。



外科からのお知らせ

胃癌・大腸癌を
ご紹介ください



3D内視鏡システム下の手術:3Dメガネにより立体観察が可能

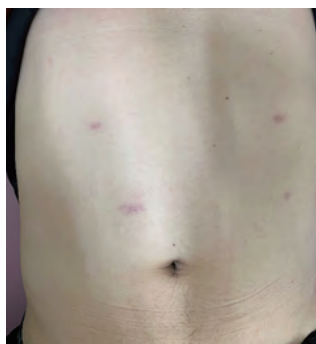
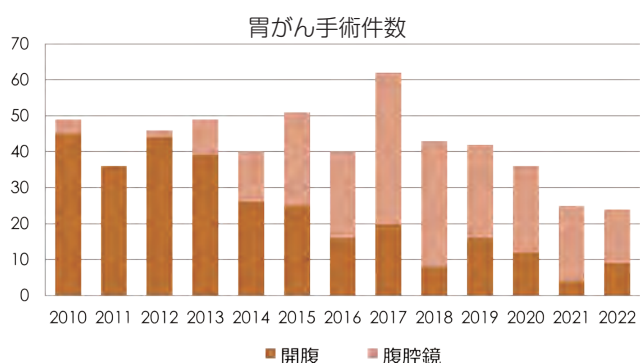
先日9月19日に当科で担当させていただいた地域連携カンファレンスには、多数の先生方のご参加をいただき、ありがとうございました。

外科手術は、2013年に腹腔鏡手術システムを一新し、腹腔鏡手術を積極的に導入してきました。2016年には立体観察が可能な3D内視鏡システム、2022年からは術中の血流評価を導入するなど、より安全に手術を行うことができるようになりました。

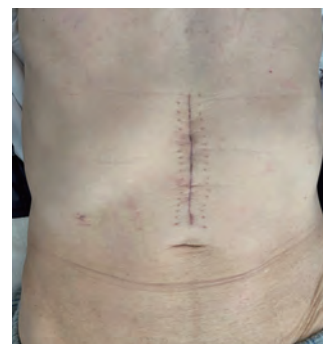
腹腔鏡手術は、腹部を大きく切らない手術のため、創痛が少なく、周術期の回復が早く得られます。腹腔内に癒着が少なく、癒着性の腸閉塞などの長期的な合併症も少ないと言われており、当院でもこれらの長期成績について検討中しており、近日中にご報告できると思います。

ロボット支援手術は2018年4月に胃癌、直腸癌、2022年4月には結腸癌について保険適応となりました。これまでの腹腔鏡観察よりも、高拡大3D HD画像による解剖認識能力が向上し、多関節機能を有するロボットアームにより、直線的なアプローチである腹腔鏡では困難だった組織へのアプローチの選択肢が増え、有用性が報告されてきています。

近年、県内で導入が進んでいる手術支援ロボットは、当院でも導入に向けて準備を進めています。導入まで、習熟した腹腔鏡手術により安全な医療を提供いたします。



腹腔鏡創部



開腹創

市民健康医学講座を開催しました。

当院では、病気の予防や正しい知識の習得、予防についてなどに2回様々なテーマで一般市民向けの『市民健康医学講座』を開催しています。

今回のテーマは、【たべる】～摂食機能訓練～とし、下記内容にて開催しました。

講座当日は秋晴れのすがすがしい天気の中、70名を超える市民の方々の参加をいただき、とても熱心に2時間の講演を聞いていただきました。

毎回参加者にアンケートをとらせていただき、今後の企画の参考とさせていただいております。

今後も市民の皆様に有益となるような内容の講座を企画し、おおくの方に参加いただけるよう、準備をしております。

講演内容につきまして、ご意見ご質問等ございましたら、お気軽に連携室までご連絡ください。よろしくお願いいたします。



診療科・曜日		月	火	水	木	金	
内科	総合内科(初診)	午前	齋藤 勇一郎	阿久澤 暢洋・小保方 優	阿久澤 暢洋	北原 陽之助	阿久澤 暢洋・佐藤 浩子
	一般(予約)	午前			今井 邦彦・田嶋 久美子	今井 邦彦・田嶋 久美子	長谷川 典子
		午後	今井 邦彦・田嶋 久美子	北原 陽之助	今井 邦彦	大山 啓太	田嶋 久美子
	循環器内科(予約)	午前	羽鳥 貴・吉田 尊 須賀 俊博(1・3・5週) 須賀 俊博(糖尿病2・4週) 田村 駿太郎(不整脈2・4週)	羽鳥 貴 田部井 亮太 (下肢動脈硬化・冠動脈疾患)	吉田 尊	須賀 俊博	
呼吸器科(予約)	午後	宇野 翔吾	武藤 壮平	解良 恭一	小池 陽子	蜂巢 克昌	
神経内科(予約)	午前	大沢 天使	清水 千聖		大沢 天使 原澤 駿(初診)	大沢 天使	
	午後	金子 由夏	清水 千聖	大沢 天使	原澤 駿(初診)		
消化器内科	初診	午前	堀内 克彦	田原 博貴		湯浅 和久	
	予約	午前	清水 雄大(胆・膵)	小川 綾	堀内 克彦・小川 綾		湯浅 和久・井上 錬太郎
糖尿病センター(予約)	午前	根岸 真由美 須賀 俊博(2・4週)	根岸 真由美・有山 泰代	中島 康代	中島 康代	根岸 真由美・登丸 琢也	
	午後		中島 康代 フットケア		根岸 真由美		
小児科	一般	午前	河野 美幸・坂本 康大	田代 雅彦・須永 康夫	田代 雅彦・水野 隆久	田代 雅彦・須永 康夫	田代 雅彦
	心臓(予約)	午後			田代 雅彦(1・3・5週) 小林 富男(2・4週)	田代 雅彦	
	神経発達(予約)	午前	須永 康夫				
		午後	須永 康夫・橋本 真理	須永 康夫	須永 康夫	須永 康夫	春日 夏那子
	アレルギー(予約)	午前					水野 隆久
		午後	水野 隆久				水野 隆久
	腎臓(予約)	午後	田畑 洋太(2・4週) 平形 絢子(1・3・5週)		武井 麻里子	山崎 陽子	武井 麻里子
	発達フォロー(予約)	午前				河野 美幸	
午後		河野 美幸	河野 美幸				
乳児健診(予約)	午後		坂本 康大・長谷川 芽衣				
予防注射(予約)	午後			木村 有希・山下 真沙美			
外科	一般・消化器	午前	内藤 浩・深澤 孝晴 高橋 宏一	福地 稔・谷 賢実 木暮 憲道・ 調 憲(肝・胆・膵)【紹介】	福地 稔・斎藤 加奈 上原 弘聖・ 阿部 知伸(心臓血管外科)	内藤 浩・深澤 孝晴 木暮 憲道・ 五十嵐 隆通(肝・胆・膵)	斎藤 加奈・高橋 宏一 上原 弘聖
	午後(予約)		山口 玲 (脳神経外科14:00～)		大瀧 容一(呼吸器外科) 長嶋 起久雄(緩和ケア外科)		
乳腺・甲状腺(紹介)	午前				尾林 紗弥香		
午後	藤井 孝明 (14:00～17:00)						
整形外科	午前	寺内 正紀(膝) 堤 智史(脊椎) 中島 飛志(脊椎) 野仲 聡志(膝)	寺内 正紀(膝) 堤 智史(脊椎) 畑山 和久(膝) 中島 飛志(脊椎)	畑山 和久(膝) 野仲 聡志(膝) 徳永 伸太郎(一般)	堤 智史(脊椎) 中島 飛志(脊椎) 徳永 伸太郎(一般)	寺内 正紀(膝) 畑山 和久(膝) 野仲 聡志(膝) 徳永 伸太郎(一般)	
	午後(予約)					畑山 和久(膝) (1・3週)	
産婦人科	一般	午前	伊藤 理廣・金井 眞理	北原 慈和・伊藤 理廣 (8:30～10:00)	太田 克人・伊藤 理廣 (10:00～12:00) 村上 麻耶	太田 克人・亀田 高志 村上 麻耶	伊藤 理廣・安部 和子
	午後(予約)	太田 克人(検査)	金井 眞理 手術	太田 克人 村上 麻耶(産後)	伊藤 理廣(術前)	太田 克人(検査) 安部 和子	
妊婦健診	午前	村上 麻耶	安部 和子	亀田 高志	伊藤 理廣(妊婦のみ)	豊田 奏子	
	午後(予約)			亀田 高志	篠崎 博光(ハイリスク)		
眼科	午前	宮久保 朋子・前嶋 京子	前嶋 京子	前嶋 京子	前嶋 京子	前嶋 京子	
耳鼻咽喉科(予約)	午前	工藤 毅・内山 通宏	工藤 毅・内山 通宏	内山 通宏	工藤 毅(紹介) 内山 通宏(紹介)	工藤 毅・内山 通宏	
	午後	検査	工藤 毅(嚥下) 内山 通宏(嚥下) 竹越 哲男	塚田 晴代 検査	富所 雄一	工藤 毅(嚥下) 内山 通宏(嚥下)	
皮膚科	午前	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	龍崎 圭一郎	
	午後(予約)				龍崎 圭一郎		
歯科(予約)	午前・午後	平林 晋	平林 晋	平林 晋	平林 晋	平林 晋	

【ご案内】①医療機関等からの紹介状をお持ちの方は、できるだけ事前に予約して頂くをお願いします。(平日 8:30～18:00)

※詳細についてはホームページをご確認下さい。

連携室直通電話：027-223-1373 FAX：027-223-1374

②一部の診療科については予約制、紹介状外来等を行っております。

◎予約制外来……原則、午後は和漢診療科以外の診療科は予約制となっています。終日予約(神経内科、耳鼻咽喉科、歯科、禁煙外来)

◎紹介型外来……乳腺・甲状腺(月曜日の午後・木曜日の午前)、耳鼻咽喉科(木曜日の午前)

③その他

・消化器内科は、水曜日と金曜日は予約外来のみとなっております。

・整形外科は、月曜日と金曜日の初診受付については、紹介状持参患者のみとなっております。

・総合内科は、初診・紹介状持参患者のみとなっております。

診察・検査の予約お問い合わせは地域医療連携室へ

受付時間
8:30～18:00
土・日・祝日は除く

TEL 027-223-1373 [直通]

FAX 027-223-1374 [直通]

独立行政法人 地域医療機能推進機構



群馬中央病院

〒371-0025 前橋市紅雲町1丁目7番地13号 TEL 027-221-8165 FAX 027-224-1415

ホームページ <http://gunma.jcho.go.jp/> フェイスブック <https://www.facebook.com/gunmatyuoubyouin/>

